

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： _____

病院施設番号： 030208

臨床研修病院の名称： 国立国際医療研究センター病院

臨床研修病院群番号： 0302081

臨床研修病院群名： 国立国際医療研究センター病院

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	国立国際医療研究センター病院小児科プログラム				
2. 研修プログラムの特色	将来小児科医として診療に従事するのに不可欠な「総合的臨床能力」を獲得し、2年修了時には、小児科医としてある程度独り立ちして診療が行えるようになることを目指す。2年間のコースで、周産期医療を含む小児科全領域の基本を学ぶことが中心となるが、他の診療部門や他職種との協力体制のもと、小児医療を通じて医師としての基本を身につける。同僚やメンターとなりうる上級医との交流は密であり、自身の将来像について十分な情報を得ることができる。				
3. 臨床研修の目標の概要	成人患者を対象とした医師としての基本的診療能力を身につけつつ、小児科のみで28週のストレート研修を行い、小児科医に必要とされる「総合的臨床能力」の獲得を目的とした研修プログラムである。				
4. 研修期間	2年				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 研修医2年目に施行されるレジデント選考試験に合格すると、引きつづき当院の基本領域専門研修プログラム(レジデント課程3年間)に進むことができ、小児科専門医資格を取得することができる。				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）				
	<ul style="list-style-type: none"> * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名前（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。 				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030208	国立国際医療研究センター病院	26週	週
	救急部門	030208	国立国際医療研究センター病院	12週	
	地域医療	106150	やごうクリニック	4週	一般外来 1週
		033948	新宿ヒロクリニック		
		030041	岩手県立東和病院		
		030781	岩手県立千厩病院		
		033131	高知県本山町嶺北中央病院		
		157825	JCHO 東京城東病院		
		033130	橋原病院		
		137314	渭南病院		
157767	大井田病院	在宅診療 1週			
168100	田野病院				
033149	大月病院				
096498	佐川町立高北国民健康保険病院				
031243	堀ノ内病院				
		秋田県仙北市立角館総合病院			
外科	030208	国立国際医療研究センター病院	8週		
小児科	030208	国立国際医療研究センター病院	4週		

	産婦人科	030208	国立国際医療研究センター病院	4週	
	精神科	030208 030152	国立国際医療研究センター病院 国立国際医療研究センター国府台病院	4週	
	一般外来 (総合診療科)	030208	国立国際医療研究センター病院	4週	
病院で 定めた 必修 科目	小児科	030208	国立国際医療研究センター病院	2 4週	週
	麻酔科	030208	国立国際医療研究センター病院	6週	週
					週
選択 科目	備考欄参照	030208	国立国際医療研究センター病院	4週	週
					週

備考:

1. 臨床病理検討会(CPC):

センター病院にて隔月第4金曜日に実施する。

2. 地域医療研修:

やごうクリニック、新宿ヒロクリニック、岩手県立東和病院、岩手県立千厩病院、高知県本山町嶺北中央病院、渭南病院、大井田病院、田野病院、大月病院、佐川町立高北国民健康保険病院、堀ノ内病院、檜原町立国民健康保険榑原病院のいずれかで4週間の研修を行う。当院の方針として、地域医療での在宅診療は1週間、外来診療は1週間とする。

※高知県病院群の病院については、同一ターム中1名が高知県にあるいくつかの臨床研修協力施設中の1施設へ派遣する形で研修をする。各協力施設で完結する研修を実施する。

3. 救急研修:

コア・ローテーションにおけるブロック研修12週を基幹型病院の救命救急センターで行う。

4. 自由選択科目:

総合診療科、救急科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、腎臓内科、血液内科、糖尿病代謝内分泌内科、膠原病科、神経内科、感染症内科(ACC)、感染症内科(DCC)、腫瘍内科、皮膚科、精神科、放射線科、リハビリテーション科、腹部・一般外科、心臓血管外科、呼吸器外科、脳神経外科、整形外科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、形成外科、麻酔科、病理診断科、小児科、産婦人科、集中治療科(ICU)の中から1科目を選択し4週間の研修を行う。

5. 内科必修選択:

内科系診療科である循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、腎臓内科、血液内科、糖尿病内分泌代謝科、膠原病科、神経内科、感染症内科(ACC)、感染症内科(DCC)、腫瘍内科、総合診療科の中から1~2科目を選択し8週間の研修を行う。

国立国際医療研究センター(030208)	自由選択		1	1	1	1		1	1	1	1
----------------------	------	--	---	---	---	---	--	---	---	---	---

- * 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。
- * 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
- * 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

